

## 【自己紹介】

私は埼玉県東部の人口約6万4千人の市役所に勤めるおやじ土木技師（55歳）です。技術士は試験の難しさに早々に諦め一級土木や舗装診断士、一級舗装といった他の資格取得に励んでいました。

ががっ！！私が現在の部署に異動となった際、その若手職員が大学生の時に既に技術士第一次試験にパスしていると知り、焦りと羨ましさ（嫉妬？）から一念発起し令和元年度の受験を決意しました。

## 【勉強方法について（1回目）】

令和元年6月に別の建設系の資格試験と重なったため、本格的に勉強を始めたのは7月からです。試験勉強はスキマ時間を見つけて行いました。朝夕の電車通勤時間片道約30分×2、職場での昼休み1時間、休日3時間を目標にしました・・・

主に過去問を繰り返し解いて、設問や解説文の中で分からない用語は調べてノートにまとめました。過去問は問題集を一年ごとに切り離し、通勤用のカバンに入れてランダムに取り出しては解きまくりました。

## 【試験本番（台風のため中止）】

令和元年度の試験は台風19号の影響でJRが計画運休となり東京会場、神奈川会場が試験中止となりました。台風前々日になんとか都内のホテルを確保したものの、試験中止でキャンセル料として宿泊料全額を支払うことになりました（泣）¥9,810也！！！！

技術士会のHPにアップされた問題を受験したつもりで解いてみましたが、基礎科目が合格点に達しませんでした・・・令和2年3月に再試験が決定しましたが、私にとって弱点（基礎科目）がわかったので再試験を前向きに捉えて、基礎科目を重点に5か月間勉強しました。

## 【試験本番（再試験）】

再試験は新型コロナウイルス感染対策のため全員マスク着用のうえ、30分毎の窓を開けての換気、アルコール消毒液の使用など異様な雰囲気の中での試験でした。

結果は・・・○専門 28/50 ○基礎 12/15 ×適性 7/15 まさかまさかの適性科目で不合格となりました。適性科目は一問全員に加点されたのですが、それでも1点足りませんでした！！過去問でも令和元年度でも取れていたし完全に甘くみていました。ノーマーク！！完敗です！！一方、基礎科目が思いのほか得点出来ていたので自分の勉強方法が間違っていないことも分かりました。

「sukiyaki 塾」でも適性科目で落ちる人は稀だと・・・稀な中に私は入ってしまったなあ、かなり落ち込んでいました。

### 【勉強方法について（2回目）】

不合格通知が12月に届いてから、心機一転すぐに勉強を始めました。  
勉強方法は1回目と同じです。ただ、勉強量は前回とは比較にならないほどやりました。  
スキマ時間勉強に加えて、定時に帰宅できる日は喫茶店で1時間から2時間程度、試験日前1か月は早く起床して朝勉強を4時半から5時半まで、1時間程度やりました。

### 【試験本番（2回目）】

今年も台風14号が接近しヒヤヒヤしましたが、予定通り行われました。ただし、今回の試験時間は午後12時から午後5時までとなりました。

専門科目はかなりの手応え、前回1点に泣いた適性科目もクリアしたと思います・・・  
がっ今度は、基礎科目が出来なかった（泣）中々上手くいかないものです。

悶々とした日々を過ごしていましたが、12月18日午前8時10分

技術士会のHPで合格発表があり、自分の番号がありました！！合格です！！

○専門 44/50 ○基礎 8/15 ○適性 10/15

やはり自己採点のとおり基礎はギリギリでした。

### 【私のようにならないために】

長々と書いてきましたが、一番お伝えしたいのはここです。

私の歳（55歳）ともなると、加齢により勉強をしたそばからボロボロと忘れていきます。  
しかも、勉強するのはほとんど実務には関係ないものばかりです。技術士第一次試験は物忘れと老眼の闘いでした。忘れるのであれば、忘れる前にまた勉強をする他ありませんでした。もうこんな辛く悲しい思いは二度としたくはないです。これから技術士を目指すみなさんは、是非とも一次試験はできる限り若いうちにパスしてください！！

### 【おわりに】

一次試験は本当に長い時間を費やしました。心が折れそうになった時には「sukiyajki 塾」を読んで奮い立たせていました。また、勉強がうまくいかず、ついついイラついて不機嫌な態度をとってしまった私を最後まで応援してくれた妻に心から感謝します！！

さあ次は二次試験です！！

《使用した書籍等》

第1回目受験時（不合格時）

- 『2019版 技術士第一次試験 基礎・適性科目 完全解答』オーム社  
『伊藤教授の土質力学講座』sukiyaki 塾のリンクからダウンロード  
『NS 遺伝子研究室』sukiyaki 塾のリンクからダウンロード ※基礎編のみ  
『2019版 技術士第一次試験 建設部門対策』秀和システム社  
『土木系 大学講義シリーズ 都市計画』コロナ社 ※少し読んで諦めました。

第2回目受験時（合格時）

- 『トコトンやさしい地盤工学の本』 日刊工業新聞社  
『トコトンやさしいトンネルの本』 日刊工業新聞社  
『トコトンやさしい化学の本』 日刊工業新聞社  
『トコトンやさしいバイオとゲノムの本』 日刊工業新聞社  
『化学入門』 東京化学同人  
『材料力学』 森北出版  
『技術士第一次試験「建設部門」専門科目 受験必修過去問題集』日刊工業新聞社  
『技術士第一次試験[基礎科目・適正科目]過去問題集』技術評論社  
『大学土木 水理学』オーム社  
『大学土木 土質力学』オーム社

※『トコトンやさしい～』シリーズは色々な科学分野のものが出版されていて、技術士第一次試験以外の実務や勉強をやり直したい方には役立つと思います。

※『材料力学』は技術士第一次試験の「3群 解析に関するもの」を勉強するにはもってこいの良本だと思います。

《参考にしたサイト》

- 「技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）」科学技術・学術審議会  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu7/attach/1413398.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu7/attach/1413398.htm)  
「科学者の行動規範」日本学術会議  
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-s168-1.pdf>  
「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」文部科学大臣  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/26/08/\\_icsFiles/afieldfile/2014/08/26/1351568\\_02\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/26/08/_icsFiles/afieldfile/2014/08/26/1351568_02_1.pdf)  
「技術士CPD（継続研鑽）ガイドライン」日本技術士会  
[https://www.engineer.or.jp/c\\_topics/003/003013.html](https://www.engineer.or.jp/c_topics/003/003013.html)